



# 滋賀県の姉妹友好交流 駐在員からの報告

ミシガン州経済交流駐在員 西村 峻介、湖南省経済交流駐在員 打田 拓也

滋賀県には、世界に3つの姉妹友好州省があります。「湖」がとりもつ縁でアメリカ合衆国ミシガン州、中国湖南省、ブラジル リオ・グランデ・ド・スール州の3州省です。このうち、ミシガン州と湖南省には、経済交流駐在員がそれぞれ駐在しております。今回は、二人の駐在員から、報告させていただきます。

## 米国 ミシガン州との交流

1968年11月、滋賀県とミシガン州は、琵琶湖と五大湖という両国を代表する「湖」がとりもつ縁で姉妹州協定を締結しました。この協定は永久なる友好と文化の絆を育むことを願って、滋賀県、ミシガン州の両知事により署名され、以降、さまざま



1968年ミシガン州ランシング市での、ジョージ・ロムニー知事と野崎欣一郎知事による姉妹州協定調印式

まなかたちでの友好交流が続けられています。

1976年にアメリカ合衆国200年祭を祝うため、県民使節団165名がミシガン州に派遣されたことをきっかけに始まった友好交流使節団派遣には、これまで滋賀県、ミシガン州の両県州で延べ3,200名以上の方々が参加し、ホームステイなどを通じて生活文化の相互理解を深めてきました。また、2019年に設立30周年を迎えるミシガン州立大学連合日本センター（JCMU）では、これまでに両県州の学生約1万名に相互の言語や文化を学ぶ機会を提供し、学生交流拠点として大きな役割を果たしています。1990年から開始された高校生相互派



ミシガン州立大学連合日本センターの第一期の学生たち

遣では、これまでに両県州から約1,000名の学生が参加しました。高校生相互派遣事業の参加者の中には、高校卒業後にミシガン州内の大学・短大へ留学をする方もおられるなど刺激につながっています。これらの相互派遣だけでなく芸術や文化、経済、水環境など幅広い分野での多種多様な交流活動を通じ、両県州は世界でも比類のない、強く豊かな絆を紡いできました。姉妹州協定締結から50周年を迎え、2017年には滋賀県で、2018年には、ミシガン州で記念式典が開催され、両式典とも



姉妹提携50周年を祝って肩を組んで「琵琶湖周航の歌」を合唱する滋賀県とミシガン州の関係者（デトロイト市内のホテル）



三日月県知事、スナイダー州知事はじめ 250 名を超える関係者らが参加し、これまでの交流を支えてくださった方々に感謝するとともに、今後ますますの発展に期待を寄せました。2018 年の式典に先立ち両知事により署名された共同宣言では、両県州の絆が日本と米国にとってのみならず、全世界の友好の輝かしい事例であること、今後も末永く豊かな関係のもと交流を続けることが相互に確認されました。

これまでの 50 年の交流を礎とし、次の 50 年に向けて交流の輪がますます広がっていくことを願うとともに、今、駐在員としてできることに誠心誠意取り組んでまいります。

## 中国 湖南省との交流

1983 年 3 月、滋賀県と湖南省は、琵琶湖と洞庭湖という日本と中国を代表する「湖」を縁として友好協定を締しました。以後、互いを理解するための文化交流から、スポーツ・芸術・経済・環境などさまざまな分野へと発展し、両県省は友好関係を育んできました。特に、湖南省から本県への研修経験者は 200 名余りに上り、両県省の交流にとって不可欠な存在となっています。2013 年には研修生 OB 会が設立されました。

本県から湖南省への職員派遣は 1989 年に語学研修として始まり、2005 年からは経済交流駐在員として続いてきました。主な業務内容は、県内企業の中国事業活動支援、観光誘客活動、本県への投資促進、経済情報の収集・発信、各種交流事業の実施です。



2018 年 11 月 通程国際大酒店にて 洞庭湖・琵琶湖水生態環境シンポジウム開催



2018 年 11 月 滋賀県・湖南省 35 周年記念式典にて知事と省長が友好交流覚書調印

県内企業の中国事業活動支援では、中国で普及してきた越境 EC 販売に取り組む企業の現地対応や県産ブランド米「みづかがみ」の販路拡大への支援を行っています。観光誘客活動は、現地イベントにおいて県ブースを設置し PR するなどの取り組みを行っています。本県への投資促進については、特に毎年 10 月、本県が開催する「びわ湖環境ビジネスメッセ」(環境総合見本市)への誘致活動を行っており、湖南省の環境企業が出展参加するなどしています。経済情報の収集・発信としては、現地の最新ニュースについて県ホームページを通じて発信しています。

2018 年、本県と湖南省の友好交流は 35 周年を迎みました。これを記念し、11 月滋賀県知事や滋賀県議会議長をはじめ、各界から総勢 200 名の交流団が湖南省を訪問し、記念式典や芸術展、水環境シンポジウムなどの記念行事が行われました。新たな交流として、本県の

甲賀市と湖南省の張家界市が友好提携を結びました。また、平和堂五一広場店（本社：彦根市、湖南省 4 店舗の 1 号店）において滋賀県物産観光フェアを開催し、県内企業が日本酒・陶器・化粧品等を出展し、販路拡大に取り組みました。

さらに、今後の交流について、県知事と省幹部との会談では中国で重要課題とされる農業農村の発展に対する協力をを行うことが約束されました。青少年、経済、観光、文化・芸術、環境、農業の各種交流事業を通じて、相互に利益をもたらす友好関係を目指し、駐在活動に取り組んでいきたいと考えています。